

「7FSの森」として森づくり 森林づくりを通じて環境啓発とCO2削減を図ります セブン&アイ・フードシステムズ

2021/11/22

株式会社セブン&アイ・フードシステムズ（本社：東京都千代田区、代表取締役：小松 雅美）は、2021年10月22日（金）に、山梨県北斗市様、大内窪外売字恩賜県有財産保護組合様、有限会社藤原造林様と森林整備協定を締結しました。

5年間の協定期間中に、社員による10回の林業体験（伐採、植栽、下刈り）を計画しています。会社と労働組合が連携をし、社員による林業体験を通して環境教育を進め、環境保全活動に積極的に取り組みます。今回の活動を通じ、国土の保全や地球温暖化防止、SDG s について社員全員で考え、行動するきっかけにしたいと考えております。心強いパートナー様と連携し大切な恩賜林を守り、「2050年CO2排出量実質ゼロ」を目指してまいります。



セブン&アイ・フードシステムズ労働組合
北山委員長



森林整備協定式の様子



森林所在地
北杜市明野町小笠原大内窪
3394-641他



関連情報

この取組みにより、国連で定めた持続可能な開発目標（SDG s）に貢献します